

令和8年度 シラバス 【地理総合】

1 1 新潟県立新潟翠江高等学校（通信制課程）

履修区分	単位数	レポート提出回数	最低出席時数	試験回数
必履修	2	6	2	2
教科書			学習書・その他教材	
高等学校新地理総合（帝国書院） 新詳高等地図（帝国書院）			学習書：新編フォトグラフィア地理図説 2026（とうほう）	

グラデュエーショ ン・ポリシー	～卒業までにこのような資質・能力を育みます～ ①生涯にわたって自ら意欲的に学び続け、目標に向かって努力する態度を育成します。 ②互いの人権や考えを尊重し、命を大切にする心と行動力を育成します。 ③社会的・職業的自立に必要な勤労観や職業観を育成します。
カリキュラム・ ポリシー	～上記の資質・能力を育成するため、このような教育活動を行う～ ①多様な生徒の学習歴や興味・関心に合わせた科目選択ができる教育課程を編成します。 ②思考力・判断力・表現力の獲得を目指した、学びを充実させる丁寧な面接指導（スクーリ ング）を行います。 ③生徒が自学自習しやすい報告課題（レポート）を作成し、生徒の学びを深める丁寧な添削 指導を行います。 ④放送視聴や平日校外スクーリングなど、通信制の特徴を活かした多様な学び方を促しま す。 ⑤コミュニケーション能力の伸長を図るため、生徒交流会や運動会、体験学習等の特別活 動を行います。

学習目標

社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解し、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。
- (2) 地理に関わる諸事象について、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。

学習内容

- ・地球上の位置と時差/地図の役割と種類/現代世界の国家と領域/グローバル化する世界（第1回レポート）
- ・生活文化の多様性/世界の地形と人々の生活/世界の気候と人々の生活（第2回レポート）
- ・世界の言語・宗教と人々の生活/歴史的背景と人々の生活（第3回レポート）
- 以上、前期試験範囲
- ・世界の産業と人々の生活（第4回レポート）
- ・地球的課題と持続可能な社会/地球環境問題/資源・エネルギー問題/人口問題/食料問題/都市・居住問題/地球的課題の解決に向けて（第5回レポート）
- ・人々の生活と自然災害/日本の自然環境/地震・津波と防災/火山災害と防災/気象災害と防災/自然災害への備えと復旧・復興/生活圏の調査と地域の展望（第6回レポート）
- 以上、後期試験範囲

学習方法

- ・レポート
教科書、地図帳、図説（資料集）、補助プリントを最大限に活用し、日本や世界の社会的事象の地理的な見方・考え方を身につけることができるように学んでいきます。また、NHK 高校講座の内容に関連した問題なども出題します。地理の学習内容の理解に大きく役立ちますので、ぜひ取り組んでみましょう。

・スクーリング（面接指導）

レポートの内容に沿った、学習を補助するためのパワーポイントを使用しスクーリングを進めます。教科書や資料集などだけではわからない様々な視点から説明することがあるので、より深い理解を目指して積極的にスクーリングに参加しましょう。レポート、教科書、地図帳、資料集は必ず持参してください。遅刻、私語等は厳禁です。

・試験

レポートの内容から出題します。教科書や解答などを参考にしっかり学習しましょう。

評価の観点の趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	地理に関わる事象の意味や意義などを活用して多面的・多角的に考察している。	地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。

評価方法

各観点における評価方法は次のとおりです。

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
以上の観点を踏まえ ・定期試験の分析 ・レポートの内容の分析 などから、評価します。	以上の観点を踏まえ ・定期試験の分析 ・レポートの内容の分析 などから、評価します。	以上の観点を踏まえ ・定期試験の分析 ・レポートの内容の分析 などから、評価します。
内容のまとまりごとに、各観点「A：十分に満足できる」、「B：おおむね満足できる」、「C：努力を要する」で評価します。		

担当者からの一言

地理的な見方、考え方を身につけることで日常生活の事象の捉え方がこれまでと違ってくるはずです。意欲的に学習に取り組みましょう。